

看護師専門研修 開催要綱

【社会的養護処遇改善加算対象研修】

趣旨 福祉施設の看護職として、職務遂行に必要となる利用者のQOLを高めるための知識や方策について理解を深め、医療専門職としての具体的な関わり方の習得を目的に開催します。

1. 福祉施設における看護職の役割について理解します

チームケアを行う中で看護師に求められる視点と役割について理解します。

また、福祉施設における急変時の対応や専門職としての関わり方について理解を深めます。

2. 個別ケアに特化したプログラムを学べます

高齢者等に多い褥瘡などの皮膚トラブルの原因や予防、ケア方法を学びます。

また利用者の精神的負担の大きいコンチネンス（排泄）ケアについて学び、生活の質の向上について考えます。

3. 3つの分科会から選択できます

今年度は、「看取り」「介護職との連携」「精神疾患のある利用者支援」の3つの分科会を開催します。

自身の職務に役立つ内容を選択し、日頃の支援に役立てることが出来ます。

開催形式

オンライン（オンデマンド配信）

対象

社会福祉施設等に勤務する看護職

配信期間

令和6年 8月 9日（金）～ 9月30日（月）

申込期間

令和6年 6月10日（月）～ 7月 8日（月）

研修費用

会員・準会員 5,000円 非会員 12,000円

受講決定

令和6年 7月12日（金）までにご連絡します。

時間	研修科目	研修内容
約 60 分	講義 1 「福祉施設における看護師の役割とチームケア」	福祉施設で働く看護師には、医療機関等で働く看護師とは異なった役割が求められます。 福祉施設で働く看護師に期待される役割を理解するとともに、チームケアを行う中で看護師が専門職として果たす役割について学びます。
約 60 分	講義 2 「福祉施設における急変時の対応」	福祉施設では、急変時に看護師が担う役割は大変重要です。急変時にも迅速に対応できるよう、日頃から正しい知識と対応策を理解しておく必要があります。 看護師が福祉施設で担う急変時の対応方法を再確認します。
約 60 分	講義 3 「皮膚のケアとコンチネンスケア」	利用者の生活支援において、皮膚のケアやコンチネンス（排泄）ケアは大きな意味があり、看護師として正しい知識と日々の対策が求められます。 高齢者や障がい者に多い皮膚トラブルやコンチネンスケアについて学び、適切な対応について理解を深めます。
約 60 分	講義 4 【第 1 分科会】 「看取り期のケア」	その人らしい看取りケアを行うためには、適切な知識を身に付けておくことが必要です。 看取りの経過や多職種との協働、利用者の心身の状態を介護職等へ分かりやすく伝えるポイントを学びます。
約 60 分	講義 4 【第 2 分科会】 「介護職との連携」	利用者により良い生活を送ってもらうために、福祉施設で働く看護師には介護職との協働が必要になります。 ここでは、介護職との連携について、事例等を交えて学びます。
約 60 分	講義 4 【第 3 分科会】 「精神疾患のある利用者の支援」	精神疾患のある利用者により良い支援を行うためには、適切な知識や支援方法を学ぶことが必要になります。 精神疾患のある利用者の支援について、福祉施設で働く看護師としての関わり方について理解を深めます。

※講義 4 は分科会です。受講申込みの際、第 1 分科会～第 3 分科会のいずれかを選択してください。

※本研修は、対象施設〔児童養護施設、児童自立支援施設、児童心理治療施設、乳児院〕における処遇改善加算区分〔Ⅱーイ〕該当研修です。詳細については、北海道・札幌市担当所管等あてご確認ください。